

仙台市福祉整備審議会の概要

1 設置の根拠

仙台市ひとにやさしいまちづくり条例（以下「条例」という。）第20条に基づき、身体障害者等による施設等の円滑な利用に関する事項について調査審議するための機関として設置。

2 組織

委員30人以内で組織し（条例第20条第3項）、学識経験者、市議会議員、各種団体の代表者及び関係行政機関の職員のうちから、市長が委嘱する（同4項）。委員の任期は2年とする（同5項）。

特別の事項を調査審議するため必要があるときは、審議会に臨時委員を置くことができる（同7項）。

審議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める（仙台市ひとにやさしいまちづくり条例施行規則（以下「規則」という。）第8条）。

3 審議事項（条例第20条第2項）

審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査審議する。

- ・整備基準の設定、変更及び廃止に関する事
- ・その他、身体障害者等による施設等の円滑な利用に関する事項

4 会議（規則第10条）

- ・議 長 会長が会議を招集し、その議長となる。
- ・定足数 委員の過半数出席
- ・議 事 出席委員の過半数で決する。可否同数のときは、議長が決する。

- ・仙台市ひとにやさしいまちづくり条例
- ・仙台市ひとにやさしいまちづくり条例施行規則

※裏面に抜粋

・ 仙台市ひとにやさしいまちづくり条例（抜粋）

第4章 福祉整備審議会

第20条 身体障害者等による施設等の円滑な利用に関する事項について調査審議するため、仙台市福祉整備審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査審議する。

（1） 整備基準の設定、変更及び廃止に関すること。

（2） 前号に掲げるもののほか、身体障害者等による施設等の円滑な利用に関する事項

3 審議会は、委員30人以内で組織する。

4 委員は、学識経験者、市議会議員、各種団体の代表者及び関係行政機関の職員のうちから、市長が委嘱する。

5 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 委員は、再任されることができる。

7 特別の事項を調査審議するため必要があるときは、審議会に臨時委員を置くことができる。

8 第3項から前項までに定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

・ 仙台市ひとにやさしいまちづくり条例施行規則（抜粋）

（審議会の会長及び副会長）

第8条 審議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（審議会の臨時委員）

第9条 臨時委員は、学識経験者、各種団体の代表者及び関係行政機関の職員のうちから、市長が委嘱する。

2 臨時委員は、特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解嘱されるものとする。

（審議会の会議）

第10条 会長は、審議会の会議を招集し、その議長となる。

2 審議会は、委員及び議事に関係のある臨時委員の過半数の出席がなければ、会議を開き、議決をすることができない。

3 審議会の議事は、出席した委員及び議事に関係のある臨時委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（資料提出その他の協力）

第11条 審議会は、その所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは、関係部局の職員に対して、資料の提出、意見の開陳、説明その他の必要な協力を求めることができる。

2 審議会は、その所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは、前項の職員以外の者に対しても、必要な協力を依頼することができる。

（審議会の庶務）

第12条 審議会の庶務は、健康福祉局地域福祉部社会課において処理する。

（審議会の運営事項）

第13条 この規則に規定するもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。